

令和2年1月7日

# 雲仙市

担当課	産業部 観光物産課
担当者	参事補 宮本 大輔
電話	0957-38-3111
FAX	0957-38-3205
メール	suishin@city.unzen.lg.jp

## 「チーム新・湯治セミナーin 雲仙温泉」の開催について

このことについて、下記のとおりセミナーを開催しますので、お知らせします。

### 記

【日 時】 令和2年2月14日（金） 13：30～16：30

【場 所】 ゆやど 雲仙新湯

#### 【目 的】

本セミナーは、温泉資源の保護とともに、現代の旅行者のニーズにあった滞在空間の創出等に取り組んできた温泉地の事例報告から、地域特有の資源を中心に、温泉を核とした町づくりについて、「チーム 新・湯治」チーム員をはじめとした参加者と一緒に考えることを目的とする。

【主 催】 環境省・雲仙市

#### 【式 次 第】

- 13:30～ 1. 開会挨拶
2. セミナー趣旨、講師紹介
- 13:40～ 3. 「温泉地活性化に向けた環境省の取組～新・湯治の推進～」  
環境省温泉地保護利用推進室 室長 山本麻衣
- 14:00～ 4. 「雲仙温泉の活性化」  
雲仙市長 金澤秀三郎
- 14:20～ 5. 事例紹介①「温泉街の景観形成」  
城崎温泉旅館協同組合政策特別委員会特別委員長 西村総一郎 氏
- 15:10～ 6. 事例紹介②「地域で守る温泉資源」  
(公財)中央温泉研究所 第二部調査担当 大塚晃弘 氏
- 15:50～ 7. 意見交換「雲仙温泉の今後の町づくりを考える  
～雲仙温泉上質化プロジェクト～」
- 16:30～ 8. 閉会挨拶



チーム新・湯治

© (一社) 島原半島観光連盟

令和元年度  
**チーム 新・湯治セミナー in 雲仙温泉**  
**地域の資源としての温泉と  
 今後の町づくりを考える**

【セミナー】  
 環境省・雲仙市共催   
 令和2年 2月14日(金)  
 13:30～16:30 (受付12:30～)  
 ゆやど 雲仙新湯  
 入場無料(参加申込要) 

本セミナーは、環境省・雲仙市の共催により、温泉資源の保護とともに、現代の旅行者のニーズにあった滞在空間を創出等に取り組んできた温泉地の事例報告から、地域特有の資源を中心に、**温泉を核とした町づくり**について、「チーム 新・湯治」チーム員をはじめとした参加者の皆さんと一緒に考えます。

2月14日(金)

【セミナー】



【交流会】

【オプション】  
 (希望者のみ(有料))

2月15日(土)

【オプション】  
 (希望者のみ(有料))

- 13:30～ 1. 開会挨拶
- 13:40～ 2. セミナー趣旨、講師紹介
- 13:40～ 3. 「温泉地活性化に向けた環境省の取組～新・湯治の推進～」  
 環境省温泉地保護利用推進室 室長 山本麻衣
- 14:00～ 4. 「雲仙温泉の活性化」  
 雲仙市長 金澤秀三郎
- 14:20～ 5. 事例紹介①「温泉街の景観形成」  
 城崎温泉旅館協同組合 政策特別委員会特別委員長 西村総一郎 氏
- 15:10～ 6. 事例紹介②「地域で守る温泉資源」  
 (公財)中央温泉研究所 第二部調査担当 大塚晃弘 氏
- 15:50～ 7. 意見交換「雲仙温泉の今後の町づくりを考える  
 ～雲仙温泉上質化プロジェクト～」
- 16:30～ 8. 閉会挨拶
- 18:00～ 「チーム新・湯治」交流会 (1時間半程度)  
 会場：ゆやど 雲仙新湯
- 20:15～ 雲仙地獄のナイトツアー (1時間)  
 場所：清七地獄駐車場  
 主催：雲仙ガイドさるふぁ
- 07:00～ ノルディック・ウォーク (1時間)  
 場所：雲仙お山の情報館前  
 主催：アルクモン





## 令和元年度 チーム 新・湯治セミナー in 雲仙温泉

# 地域の資源としての温泉と今後の町づくりを考える

チーム新・湯治は、多様な連携により、温泉地でこれまでになかった新しい取組が展開され、温泉地の活性化を後押しするものです。この連携の創出及び「新・湯治」の考えの普及のため、チーム員が実際に集い、情報交換等を行う場として、環境省主催でセミナーを東京又は地方で開催してきています。

雲仙地域は、我が国最初の国立公園の一つとして誕生し、豊かな自然景観が大切に守られてきた地域です。湯けむり漂う雲仙岳の中腹には温泉街が形成され、明治期には全国に先駆けて外国人避暑・保養地として栄えました。その雲仙温泉も、現代の旅行者のニーズにあった滞在空間の創出が課題となっています。雲仙地獄などの地域特有の資源を中心に、温泉を核とした町づくりを「チーム 新・湯治」チーム員をはじめとした参加者の皆さんと一緒に考えます。

## セミナー・交流会・展示

### 【会場へのアクセス】

- ・会場の駐車スペースが限られておりますので公共交通機関（電車・バス等）でお越しください。
- ・島鉄バス雲仙営業所から会場までは徒歩で6分、雲仙お山の情報館バス停から徒歩で2分です。

### 【セミナー】

- ・プログラムについては、表面をご覧ください。

### 【交流会】※希望者のみ

- ・時間・場所：セミナー終了後、同会場にて
- ・交流会費：お一人様5,000円
- ※セミナー受付時に会費をお支払いください。

### 【展示】※希望者のみ

- ・チーム員の取組を紹介するスペースを設置予定です。
- ・場所：セミナー会場または交流会スペースを予定
- ・紹介したい取組等に関する資料があります
- ・場合は、申込フォームにご記入のうえ、展示物を2月5日（水）までにお送り下さい。（右記受付窓口のメールアドレス、または住所まで）



## 申込方法・問い合わせ先

下記URLのWEBページからお申込み下さい。

<https://www.jtb.or.jp/research/network/area/shintouji-seminar-2020-2/>

事前申込をお願いいたします。

QRコードからもお申込みページにアクセス可能です。



申込締切  
2月5日(水)  
12:00

### 「チーム 新・湯治」セミナー受付窓口

(公財)日本交通公社 チーム新・湯治係 [後藤・安谷・有田・岩崎]  
〒107-0062東京都港区南青山二丁目7番29号 日本交通公社ビル  
TEL:03-5770-8440 FAX:03-5770-8359  
E-mail:shintouji-seminar@jtb.or.jp

## 地元ガイドによる 散策ツアー



© (一社) 長崎県観光連盟

## 雲仙地獄の ナイトツアー

懐中電灯（貸出）を片手に夜の雲仙温泉地獄を歩きます。昼間とは違った雲仙の魅力を経験するツアーです。

日時 : 2月14日(金) 20:15~21:15 集合場所: 清七地獄駐車場  
料金 : 一人500円 ※ガイド料 ※当日、集合場所にてお支払いください。  
申込 : 要(下記連絡先にお申込みください。)  
コース : 清七地獄駐車場>清七地獄・湯けむり橋>雀地獄>お糸地獄>地獄展望台>大叫喚地獄>婆石と鏡石>泥火山>花園山>清七地獄

申込締切  
2月5日(木)  
17:00

## ノルディック ・ウォーク

2本のポールを使って歩く健康増進運動で、雲仙温泉街の隠れたスポットなどを楽しく巡るツアーです。

日時 : 2月15日(土) 07:00~08:00 集合場所: 雲仙お山の情報館前  
料金 : 一人1,000円 ※ガイド料 ※当日、集合場所にてお支払いください。  
申込 : 要(下記連絡先にお申込みください。)  
コース : 雲仙温泉街等、雲仙の路地裏  
服装 : この時期の早朝は、道路の凍結や雪が積もっている可能性がありますので、防寒着や滑りにくい靴等の準備をお願いします。



## ツアー申込先

地獄のナイトツアー（雲仙ガイドさるふぁ） 長崎県雲仙市小浜町雲仙311 TEL 0957-73-2626  
ノルディック・ウォーク（アルクモン） 長崎県雲仙市小浜町雲仙320 TEL 0957-73-3434

## 宿泊に関する問い合わせ

一般社団法人 雲仙温泉観光協会 TEL:0957-73-3434  
宿泊施設のご案内をいたします。ご予約はお客様より直接お申込み下さい。